

研究課題名	人工関節置換術における臨床経過の研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 整形外科 氏名 石橋祐貴
研究期間	(西暦) 2025年12月 ～ (西暦) 2028年4月
研究の意義・目的	<p>平均寿命の延長とともに高齢患者の増加がみられます。それに付随して変形性関節症に代表される変性疾患に対する手術件数も増えています。変形性関節症には人工関節手術が実施されます。特に人工膝関節置換術、人工股関節置換術の手術件数は増加傾向です。膝関節ならびに股関節の人工関節置換術の術後経過や特徴を調査することは、手術成績の向上につながる可能性があります。人工関節の研究を行うことで、患者さんにより最適な治療法やインプラントの選択を可能とするかもしれません。したがって、膝関節ならびに股関節の人工関節置換術の術後経過や特徴を研究することは、医学的に非常に意義のあることだと言える。</p>
研究の方法 (対象期間含む)	<p>通常の診療で既に取得された診療情報を収集、分析する単独・後向きコホート研究 変形性関節症に対して整形外科で診療を受けた患者100人をEZRによる統計解析</p> <p>研究の期間：データ抽出対象期間：2021年4月～2025年3月 研究期間：2025年12月～2028年4月</p>
①試料・情報の利用 目的および利用方法 ②利用し、又は提供する 試料・情報の項目 ③試料・情報の取得 の方法 ④利用する者の範囲 ⑤試料・情報の管理 について責任を有する 者の氏名又は名称	①人工関節置換術を受けた患者の観察研究を統計学的解析を用いて行う ②患者基本情報：生年月日、性別、体重、身長、診断名、手術術式、手術日、治療方法、臨床経過、使用インプラントなど ・検査データ：X線検査、CT検査 ③電子カルテ内の情報を抽出 ④研究責任者、研究分担者 ⑤武蔵野赤十字病院 整形外科 石橋祐貴 武蔵野赤十字病院 院長 黒崎 雅之
問合せ先	<p>当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ</p> <p>〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 整形外科 氏名 石橋祐貴</p> <p>TEL：0422-32-3111（代表）6771（事務局内線） FAX：0422-32-3525</p>